

目 次

〈巻頭言〉 学生から専門医まで一貫性のある教育システムを	1
慶應義塾常任理事・医学教育振興財団常務理事	猿 田 享 男
第14回医学教育指導者フォーラム	
開会のことば	2
医学教育振興財団理事長	高 久 史 麿
来賓挨拶	3
文部科学省医学教育課長	村 田 貴 司
医学教育講演会：21世紀の医学教育	
講演1 The Future of Medical Education in the United States: Great Challenges, Great Opportunities	4
ハーバード大学医学校教育担当学部長	Daniel H. Lowenstein
司会) 東京大学医学部長	桐 野 高 明
講演2 Educating Tomorrow's Doctors	22
英国医学協議会会長	Sir Donald H. Irvine
司会) 岩手医科大学理事長	大 堀 勉
講演3 医学教育モデル・コア・カリキュラムを求めて	36
東京医科歯科大学副学長	佐 藤 達 夫
司会) 慶應義塾常任理事	猿 田 享 男
総合討論	50
提言：共用試験	千葉大学医学部長 福 田 康一郎
解説：CBTシステムについて	東京医科歯科大学教授 高 瀬 浩 造
司会) 医学教育振興財団理事長	高 久 史 麿
平成13年度医学・歯学教育指導者のためのワークショップの実施と今後の課題について	80
文部科学省医学教育課企画係長	山 田 泰 造
21世紀における医学・歯学教育の改善方策について	81
医学教育振興財団理事長・自治医科大学学長	高 久 史 麿
英国医学協議会 (GMC) の指針より	84
訳) 医学教育振興財団参与・群馬大学名誉教授	前 川 正
医学教育研究助成《報告書》—平成12年度—	
救急の教育について	106
慶應義塾大学医学部救急部教授	相 川 直 樹
財団だより	122